

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	人権交流センター	所在地	須坂市大字小山番1264地4		写真	
施設分類	社会教育系施設	所管課	人権同和・男女共同参画課			
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	424.56			
居住誘導区域	該当	防災関連施設	避難所指定			
設置根拠	須坂市人権交流センター条例	設置の目的・経緯	隣保事業を推進するとともに、人権を尊重し市民相互の交流を促進させるため。（須坂市人権交流センター条例趣旨より）		交通アクセス	須坂駅から車で10分
事業内容	人権学習会の開催等	貸付の有無	有			
管理運営の状況	直営	委託内容	館内清掃業務			
備考（その他特記事項）						

2 建物の状況

階数 （主たる建物）	地上	2	地下	建築面積		延床面積	424.56
構造 （主たる建物）	S造			建築年度 （主たる建物）	1978	築年数 （主たる建物）	46
取得価格	101,054,800			耐震化の状況		耐震改修済み	
帳簿原価	95,019,600			バリアフリー対応		スロープ、段差解消、トイレ設置	
減価償却累計額	54,497,404			省エネルギーの対応状況		照明のLED化	
老朽化率	57%			施設の劣化状況			

3 施設コスト

単位（千円）

費用		2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2024の比較
	人件費	5,058	5,346	4,807	5,070	-5%
	委託料	76	80	403	186	116%
	光熱水費	812	703	695	737	-6%
	維持補修費		51	273	162.0	69%
	減価償却費	530	530	530	530.0	0%
	指定管理料					
	その他					
費用合計		6,476	6,710	6,708	6,631	1%

収入	利用料等収入	8	8	8	8	0%
	国庫補助金等収入	2,948	3,003	3,034	2,995	1%
	その他					
収入合計		2,956	3,011	3,042	3,003	1%

収支	-3,520	-3,699	-3,666	-3,628	1%
利用者一人当たりコスト	1.83	1.89	2.41	2.02	20%

修繕履歴	金額		内容	
改修履歴	金額	57,487	内容	2012年度 耐震化工事
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	地域住民、部落解放同盟関係者	
開館時間		午前9時～午後10時
	休日	午前9時～午後10時
休館日	12月29日から翌年1月3日まで	
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	3,537	3,542	2,780	3,286	-15%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用日数	225	224	188	212	-11%
年間利用可能日数	359	359	359	359	0%
稼働率	63%	62%	52%	59%	-11%

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	人権交流センター
---------	----------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
合計		-1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
合計		-1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	B	1	50%以上75%未満
耐震性能	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
バリアフリー	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
合計		3	

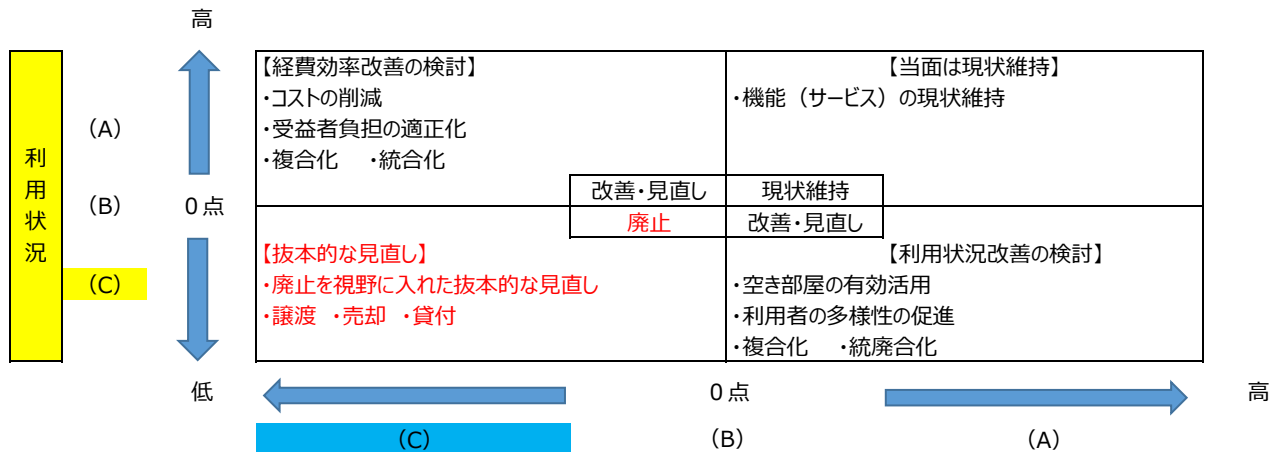
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	-1
縦軸	必要性による評価	-1
	合計点数	-2

【抜本的な見直し】

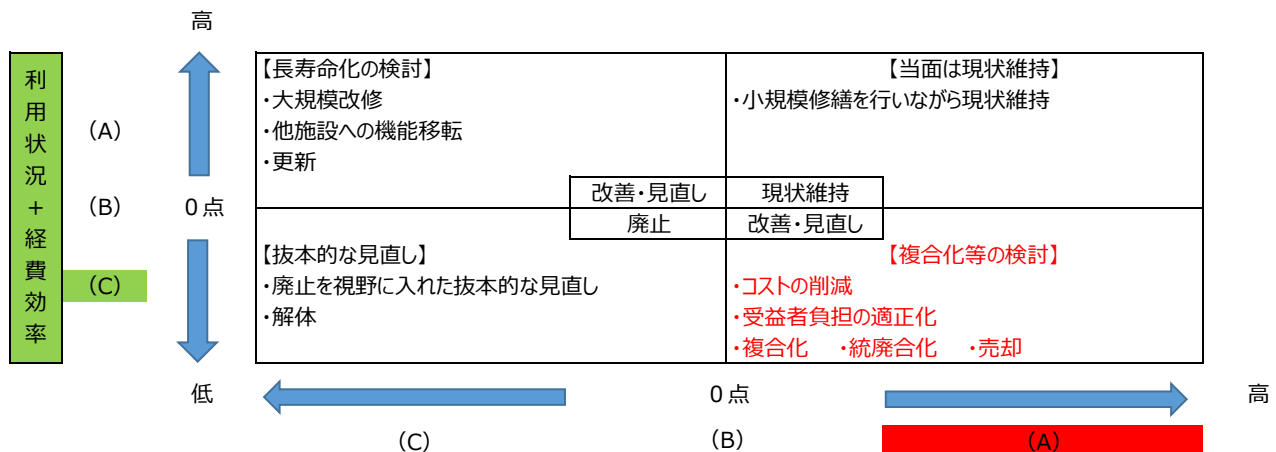


評価	説明
A	評価結果の集計点が、1点以上
B	評価結果の集計点が、0点
C	評価結果の集計点が、-1点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方向性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	3	横軸
縦軸	必要性和経費効率からの評価	-2	縦軸
	合計	1	

【複合化等の検討】



評価	説明
A	評価結果の集計点が、1点以上
B	評価結果の集計点が、0点
C	評価結果の集計点が、-1点以下